

## 〔長久手町業務評価票：平成19年度業務〕

課係NO・業務NO	□□□□-□□・□□	総合計画	□□節□□項	
担当課・係名	安心安全課子ども安全推進室 係【問合せ・質問等の先（内線番号）加藤 162 番】			

業務の名称	自主防犯活動団体の支援育成に関すること。						
(1) 根拠法令・条例							
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 1.8 % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：497人・日 (臨時雇用者延人数：__人・日)						
(3) 事業費 (人件費分を除く)	_____千円 (平成19年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))						
(4) 補助率 (補助金がある場合のみ記載)	_____ % (平成19年度実績)						
(5) 業務期間	開始した年度	18年度	終了 (予定) 年度	年度			
(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)							
①業務目的 (達成目標)	子どもの安全に関わる情報や地域のボランティア活動を横断的に集約し、子どものまわりに安全な環境をつくりだす。						
②業務が対象とする住民 (地域、層)	町民						
③業務の具体的な実施内容・方法 (平成19年度実績)	自主防犯ボランティアへの情報提供、活動支援を行なう。 自主防犯ボランティアと協働しての子ども安全活動の実施						
④業務の実施結果 (平成19年度実績)	防犯情報共有化ネットワークの構築 自主防犯ボランティアの集約						
	【業務結果の説明指標】						
		結果の説明指標	17年度	18年度	19年度実績	20年度目標	将来目標
1	自主防犯ボランティア登録団体の数	0	10団体	12団体	14団体	20団体	
2	自主防犯ボランティア連絡会議の開催	0	1回	1回	1回	1回	
3	防犯情報ネットワーク構築	0	2回訓練実施	2回訓練実施	2回訓練実施	2回訓練実施	
4	自主防犯団体合同グリーンロード沿線広報	0	1回	1回	2回	2回	
5							
⑤業務の成果 (業務目的の達成状況) (平成19年度実績)	地域の子どもの見守り活動の活発化						
	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】						
		成果の説明指標	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度目標	将来目標
1	自主防犯団体による子どもの見守り活動の実施			5団体	6団体	8団体	10団体
2							
3							
4							
5							

(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）

地域のボランティアに加え、児童の保護者の実施を誘導する必要がある。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）

全ての小学校区で子ども見守り活動が実施されている。

(9) 業務の評価（自己診断）

評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	4点
		平均 3.1点

(10) 総合評価（課の見解）

①今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"><li>① 前年度と同じく、そのまま継続する。</li><li>② 見直して継続（業務の拡大）</li><li>③ 見直して継続（業務の縮小）</li><li>④ 見直して継続（方法の改善）</li><li>⑤ 見直して継続（他業務と統合）</li><li>⑥ 廃止する。</li><li>⑦ 休止する。</li></ol>
②評価理由	事業を継続して、活動の広がりを図る。

(11) 今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）

全ての小学校区で子ども見守り活動が継続的に実施されるよう、自主防犯ボランティアの他にPTAに活動の参加を働きかける。